

【専門医派遣11】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 諫早市立 小野中学校

実施日 令和5年2月6日(月)

場 所 諫早市立 小野中学校 パソコン室

講 師 医療法人和光会 出口医院レディースクリニック 出口 晴彦 氏 (産婦人科医)

形 態 講話 職員研修 その他()

参加者	生徒 (2) 学年 (38) 人	学校職員 (5) 人	保護者 () 人	その他 () 人
				() 人

テーマ【 生命の尊さ ―産科臨床・性感染症― 】

内容(具体的に)

・思春期の体の変化	・妊娠と出産
・性感染症	・避妊について
・多様な性(LGBTQ)	・10代の妊娠と中絶
・性感染症	・子宮がんについて
・妊婦体験	
・月経について	

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- 月経痛はほとんどの女性が経験するものであり、適度な運動や鎮痛剤を上手に使い乗り切ることが大切。「自分は今まで生理痛が起きてから薬を飲んでいただけ、痛みが来る前に飲んだほうが良いとわかり勉強になりました。」等の今後に生かしていこうとする感想が多かった。
- 性に関することは、いけないことやいやらしいこと、きたないことではなく、人生を左右するほど大きな問題。「今までは性に関する話題が苦手だったが、今回の話を聞いてそのような気持ちが減りました。」等の性に対する嫌悪感が軽減され、命の問題としてしっかり考えていこうとする感想が多かった。

【専門医派遣12】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 諫早市立西諫早中学校

実施日 令和4年10月20日(木)

場 所 諫早市立西諫早中学校 体育館

講 師 宮崎 正浩 氏 (産婦人科医)

形 態 ・講話 ・職員研修 ・その他()

参加者	生徒 (1・2) 学年 (299) 人	学校職員 (17) 人	保護者 () 人	その他 () ----- () 人
-----	-------------------------------	------------------	--------------	------------------------------

テーマ【 思春期って何だろう？性って何だろう？ 】

テーマと
内 容

- 内容(具体的に)
- ・二次性徴(思春期のからだの変化、性に関する悩みや不安)
 - ・多様な性
 - ・妊娠と出産
 - ・10代の妊娠と人工妊娠中絶
 - ・性感染症について
 - ・子宮頸がんについて

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- ・女の子は月経に関する悩みがあるかもしれないが、中学生の時期はまだ未熟で、生理が始まって3年くらいは周期が乱れやすい。また、生理痛がひどいときは、我慢しないで薬を利用してよい。
- ・初経、精通があったら妊娠の可能性もある。もし、いまあなたが妊娠したらどうするか、よく考えて行動してほしい。望まない妊娠を避けるためには、「No」言える勇気を持つことが大切である。万が一のときは緊急避妊法があることを覚えておいてほしい。
- ・子宮頸がんが毎年3000人程度亡くなっている。予防として、ワクチン接種がある。未接種の人は、ワクチン接種について改めて家庭の人とよく相談してほしい。

※生徒たちの感想からは、「保健の授業で分からなかったところも理解できた」「性について学ぶことは恥ずかしいことではなく、大切なこと」「これからの自分の行動には責任がともなってくるのが分かった」など、性に関する正しい知識を深めるとともに、命の大切さや親や周りの人への感謝、責任ある行動へとつながる思いを抱くことができていた。また、講話をきっかけに、子宮頸がんワクチンについて改めて家庭で相談し、接種を再検討したいという生徒が多かった。

【専門医派遣13】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 県立大村工業高等学校

実施日 令和4年10月5日(水)

場 所 本校体育館(2年生) 各教室リモート(1・3年生)

講 師 重松 潤 氏 (産婦人科医)

形 態 (講話)・職員研修 ・その他()

参加者	生徒	学校職員	保護者	その他
	(3) 学年			()
	(753) 人	(75) 人	() 人	() 人

テーマ【思春期の性と子供を“産み”“育む”ということ】

- ① LGBT に関すること。思春期の性機能の発達
- ② 月経について(月経不順の対処等)
- ③ 妊娠・分娩について
- ④ 妊娠することの意味と実際
- ⑤ 避妊の必要性と方法
- ⑥ 妊娠中絶のリスク
- ⑦ 家族計画
- ⑧ 産後クライシスの実態
- ⑨ 子宮頸がんワクチンの接種
- ⑩ 出産の年齢

テーマと内容

<当日の様子> 感染症対策として、2年生のみ体育館で、1・3年生教室で実施。



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

講師より

- ① 産後クライシスについて、DV と併せて指導した方が良い。
- ② 生理痛や望まない妊娠には、早期に病院を受診することを勧めて欲しい。受診する勇気を持つよう指導して欲しい。

【専門医派遣14】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎県立大村特別支援学校

実施日 令和4年11月9日(水)

場 所 長崎県立大村特別支援学校 集会室

講 師 吉田 正雄 氏 (産婦人科医)

形 態 ・ 講話 ・職員研修 ・その他()

参加者	生徒 (中1~3) 学年	学校職員	保護者	その他 ()
	(14) 人	(5) 人	() 人	() 人

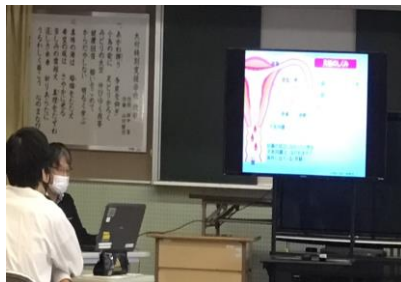
テーマ【 思春期って何だろう？ 性って何だろう？ 】

テーマと
内 容

内容(具体的に)

- ・産婦人科医の仕事
- ・思春期の女の子、男の子のからだ
- ・月経について
- ・性感染症
- ・妊娠と避妊
- ・多様な性
- ・子宮頸がん

<当日の様子>






<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- ・男女の性を正しく理解し互いを大切にしたい関係をつくること。
 - ・無理なダイエットで月経が止まる。ダイエットを止めても1年以上元に戻るのにかかる。
 - ・性感染症は、男女間だけではなく母子感染もある。保健所で、梅毒やHIVなどの検査が無料で受けられる。
 - ・「望まない妊娠」を避ける方法は、産み育てられる年齢になるまで性交しないか正しくしっかり避妊することの2つの方法をとること。
 - ・デートDVIには、束縛の暴力・心の暴力・性的暴力・金銭的暴力がある。
 - ・子宮頸がんは予防できるので、性行為をする前にワクチンを打つのが効果的。
- 性に関する正しい知識を得ることの重要性や、自分とパートナーのからだを大切に、責任ある行動をとることを生徒に気づかせ、これからの生き方を考える良い機会になったと思う。

【専門医派遣15】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 大村市立大村中学校

実施日	令和4年12月12日(月)			
場 所	大村市立大村中学校 学習室より各教室へリモート配信			
講 師	荒木 裕之 氏 (産婦人科医)			
形 態	・講話 ・職員研修 ・その他()			
参加者	生徒	学校職員	保護者	その他
	(1・2) 学年 (339) 人	(20) 人	() 人	() 人
テーマと内容	<p>テーマ【 性、いのちについて自分の考えを広げよう 】</p> <p>内容(具体的に)</p> <p>①性とは何だろう?…多様な性・セクシュアリティーマップ</p> <p>②思春期の体の変化(性徴)…男女それぞれの性徴、月経・月経困難症</p> <p>③妊娠について…妊娠のしくみ、望まない妊娠を避けるために</p> <p>④デートDV、SNSトラブル…恋愛は、自分や相手への理解と同意がないとデートDVにつながる可能性があること、SNSの危険性について</p>			
<p><当日の様子></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>				
<p><講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等></p> <p>様々な調査結果や資料を用いて、具体的に話をしていただいた。最後の言葉に荒木先生がこの時間に伝えたかった思いと願いが込められていた。『性は多様であっていいので、自分の気持ちだけでなく、相手の気持ちも考えなくてはいけない。行動にはお互いの理解と同意が必要。相手を思うと、断れないという人もいると思うが、相手のためにも断る勇気と断られることに対する勇気も必要。自分のことを思ってくれる相手と一緒にいてほしい。性交が悪い行為であるとは思わない。興味が湧くことも湧かないことも自然なこと。しかし、性交は良くも悪くも妊娠と感染症のリスクが常につきまとう。だから、相手に対して責任のとれる人になるまでは、性交を持つべきではありません。大切な自分、そして大切な相手の気持ち、体、人生が傷つくことがないように。家族や友人も傷つくことがないように。』</p> <p>例年本校では、外部講師を招いての性教育講演会は、3年生で実施しているが、今回本事業を通して1・2年生にも実施することができて、貴重な機会であった。講演会後のアンケートで、性教育講演会の実施時期について、「今聞いてちょうどよかった」と答えた生徒が76%と最も多く、内容をより精査しつつ、早い段階での性教育の実施の必要性和有効性を感じた。</p> <p>本講演を受けて、今後、互いを認め合う言動がより増え、自他を大切にしながら高め合える大中生となることを期待したい。</p>				

【専門医派遣16】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎県立西彼農業高等学校

実施日 令和4年7月13日（水）

場 所 長崎県立西彼農業高等学校 体育館

講 師 森 一朗 氏 （産婦人科医）

形 態 (講話) ・職員研修 ・その他()

参加者	生徒 (全) 学年	学校職員	保護者	その他 ()
	(144) 人	(20) 人	() 人	() 人

テーマ【 知っておきたい妊娠の知識 】

テーマと
内 容

内容(具体的に)

- 性感染症の症状や予防方法
- 避妊方法(コンドームの使用法・低用量ピル・緊急避妊薬の使用及び入手法など)
- 妊娠の仕組み(動画視聴)
- 緊急避妊薬について
- 質疑応答

<当日の様子>



- パワーポイントや動画を用いて講話をしていただき、生徒もイメージしやすく興味をもって話を聞いていた。
- 体育館で全校一斉に話を聞くことができた。

<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- 産婦人科に相談することは恥ずかしいことではない。月経の事や性に関する事など、気になる事があれば、受診することも大切であること。
- 妊娠の成立についての動画を見せていただいた。精子と卵子が出会い受精するまでの過程が詳しく説明されており、命が誕生するまでには乗り越えなければならない色々困難があるということを知ったという生徒が多かった。感想の中では、奇跡的に誕生した自分の命を大切にしないといけないということ。産んでくれてありがとう。という、親への感謝の気持ちを記入している生徒が多かった。
- 子宮頸がんワクチンについて、ワクチンの予防効果は高いので、接種したほうがよい。

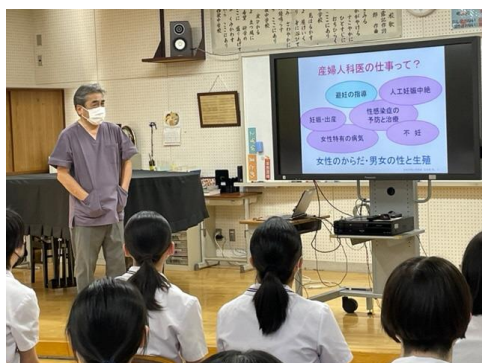
【専門医派遣17】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 西海市立西彼中学校

実施日	令和4年9月14日(水)			
場 所	西彼中学校 音楽室			
講 師	森 一朗 氏 (産婦人科医)			
形 態	・講話(○) ・職員研修 ・その他()			
参加者	生徒 (3) 学年	学校職員	保護者	その他 ()
	(58) 人	(7) 人	() 人	() 人
テーマと 内 容	<p>テーマ【 思春期のこころとからだ 】</p> <p>内容(具体的に)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成長期のからだの変化、月経のしくみ、月経痛への対応について ・妊娠と出産 (受精、着床、子宮内での胎児について、出産の仕組み) ・望まない妊娠を予防するために大切なこと(行動、思いやり、避妊) ※デート DV 含む ・性感染症予防について 			

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

月経は、体に悪いものが出ていると思っている人もいるが、そうではなく次の妊娠(着床)に備えて新しい環境を作っている現象である。月経痛は、我慢せず鎮痛薬を活用することが大事。

射精や月経があるということは、妊娠する可能性があるということ。望まない妊娠をしないためには、お互いを思いやり経済力がつくまで慎重に行動すること、最初からコンドームを付けてしっかり避妊をすること。人工妊娠中絶は、女性のからだに心大きな傷を与えることをしっかり覚えておいてほしい。万が一の時は緊急避妊薬があるので、なるべく早く産婦人科に相談してほしい。

精子と卵子がすごい確率で受精し、お母さんの子宮で38週育ち、とても痛い出産を経て、今、みなさんは存在する。違う精子だったら、今のあなたではない。

また、性行為には、性感染症のリスクが伴うことも覚えておいて欲しい。水疱ができてとても痛い性感染症もある。治療することで治るので、受診が大切。子宮頸がんワクチンは、子宮頸がんを7割予防でき、今後は9割予防できるワクチンが承認されるので、怖がらずに接種してほしい。

○今回、保健分野で学んできたことをより専門的に話していただき、内容としては難しい部分もあったが熱心に聞いていた。男子については、月経や人工妊娠中絶の話を女子と一緒に聞くことで、今後の関わり方を考えたり、親への感謝を感じたり、学ぶことが多い講話となったようである。

【専門医派遣18】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 長崎県立川棚高等学校

実施日 令和4年12月6日(火)

場 所 本校体育館

講 師 松尾 剛 氏 (産婦人科医)

形 態 (講話)・職員研修 ・その他()

参加者	生徒 (全) 学年 (212) 人	学校職員 (35) 人	保護者 () 人	その他 () 人

テーマ【 思春期のこころとからだと性について】
演 題「性の知識 ～性病と妊娠について～」

- ・出産について
- ・性感染症の現状について(一般的な性感染症と HIV)
- ・LGBT について
- ・男女交際について
- ・避妊と人工妊娠中絶について
- ・子宮頸がん等について

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

今回の講話は一度延期になっている。出産という局面での延期でしたので生徒にとってはよかったのかも知れません。講話の内容については、事前にお伝えしていた「思春期のこころとからだと性について」をポイントに話をさせていただきました。妊娠から出産、性感染症や避妊、LGBT、男女交際、エイズに至るまで多岐にわたり図や表、グラフなど非常に理解しやすいものでした。

女生徒が半数以上を占める本校では、特に、望まない妊娠や男女交際、性被害、性感染症について産婦人科医の立場から説明をしていただいたことは、感想文にもあるように成果があったものと思います。

【専門医派遣19】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 県立佐世保中央高等学校 定時制 昼間部

実施日 令和4年11月24日(木)

場 所 本校大講義室

講 師 田川 亜寿香 氏 (看護師) , 鍊尾 聡子 氏 (産婦人科医)

形 態 講話 職員研修 その他()

参加者	生徒 (全) 学年	学校職員	保護者	その他 ()
	(60) 人	(20) 人	() 人	() 人

テーマ【 あなたらしく生きるために 】

テーマと
内 容

内容(具体的に)

- ・月経と妊娠
- ・プライベートゾーン
- ・妊娠と性感染症
- ・子宮頸がんと子宮頸がんワクチン
- ・自分の性

<当日の様子>



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- ・高校生の性行動について慎重に行動すべきであり、避妊が大変重要であることを学んだ。
- ・子宮頸がんワクチンの必要性について知ることができた。

【専門医派遣20】

令和4年度長崎県学校保健専門医派遣事業 報告書

学校名 県立佐世保中央高校 通信制

実施日 令和4年10月6日(木)

場 所 本校体育館

講 師 鏡尾 聡子 氏 (産婦人科医)

形 態 講話 ・職員研修 ・その他()

参加者	生徒	学校職員	保護者	その他
	(1~3) 学年			()
	(34) 人	(19) 人	() 人	() 人

テーマ【性のモラル低下・性感染症・起こりうる性の問題行動など】

内容(具体的に)

10代の人工妊娠中絶や性感染症の増加などの問題が深刻化しており、性のモラルの低下や正しい性知識の不足が挙げられる。

正しい性の知識や情報を理解させ、性の問題行動を理解するとともに、自分自身の身を守るための知識や態度を養わせる。

<当日の様子>

- ・講師の話真剣に視聴する姿が見られた。
- ・配慮の必要な生徒は、会場後方で視聴することができた。



<講師からの指導や助言・成果や生徒の行動変容等>

- ・生徒たちの関心にある内容で、真剣に聞き入る様子が伺えた。
 - ・生徒は「性の知識をさらに深めることができた」「気になっていたことがわかってよかった」「自分のからだを大切にしたいと思った」「付き合う女の子の体のことを考えて交際したい」など多くありました。
- 生徒自身が考え行動してくれると思います。